

わ
っ
か

wAKKA

鳥取市の中なかを
応援する情報誌

2023

AUTUMN &
WINTER

vol.

51



特集

いま、ここにあるものを楽しもう

FREE
ご自由にお取り
ください

いま、トトロにあるものを楽しもう

鳥取駅前の百貨店やホテルの近くにあるゲストハウス『Y Pub & Hostel』のマネージャーの蛇谷さん。旅行者が羽輪を作っていた。意見やアイデアが次々に出てきては「いいね、それ」と盛り上がる。「お客様も、私たちも、ワクワクできる場所でありたい」とオーナーの蛇谷さん。旅行者が羽を休める宿であり、1階はご飯が楽しめるパブであり、また多彩なイベントを行う店としてオープンから7年が経った。今、まちなかでワクワクが集う場になっている。



街の魅力を伝えるゲストハウス

「鳥取のおもしろさを伝えるのは私たちしかない！」と思つたんです。

まちなかの営み、人の活動や文化を知つていたから、それと訪れた人とのつながりを作りたかったんですね」

宿泊するだけの場所ではもつたない。宿を街の人や暮らしの魅力につなげるゲストハウスの文化を鳥取に根づかせたといえる合同会社うかぶ「LCC。山陰にゲストハウスがまだなかつた2012年、湯梨浜町に『たみ』をオープン。2016年には鳥取駅前に『Y Pub & Hostel』(以下Y)』をつくった。全国から来た宿泊客は、宿やそこにまつわる人たちに惹かれ、「鳥取に住みたい」と移住を決めた人も多い。

「大きなことはできなくても小さなことを積み重ねていきたい。それと、『これ私が作ったよ』と思えることを大切にしたい」蛇谷さんの表情は晴れやかで、とても嬉しそう。

「大きなことはできなくても小さなことを積み重ねていきたい。それと、『これ私が作ったよ』と思えることを大切にしたい」蛇谷さんの表情は晴れやかで、とても嬉しそう。

「大きなことはできなくて、小さなことを積み重ねていきたい。それと、『これ私が作ったよ』と思えることを大切にしたい」蛇谷さんの表情は晴れやかで、とても嬉しそう。

「大きなことはできなくて、小さなことを積み重ねていきたい。それと、『これ私が作ったよ』と思えることを大切にしたい」蛇谷さんの表情は晴れやかで、とても嬉しそう。



「今までつくる価値観

ワクワクが集まる場所も、これまで経てきた年月が生み出した今のYの姿だ。

「今思うと、以前は店を開けることでいっぱいいっぱい。自分たちの体がクタクタでも、安定してお店を開け、同じ料理をちゃんと提供することに集中しすぎたな」と蛇谷さん。定休日は週一回、夜も午後11時まで営業が当たり前だと思っていた。もちろんその良さはあったのだが、コロナ禍になって厳しい状況となる中、スタッフで支え合いながら続け、気づいたことがあった。

「量や数ではないもっと小さな満足度もある。それを知っていたのに選択できてなかつた。もっと不安定でいいんだつて方針として許せるようになつた」

「今までつくる価値観

ワクワクが集まる場所も、これまで経てきた年月が生み出した今のYの姿だ。

「今までつくる価値観

ワクワクが集まる場所も、これまで経てきた年月が生み出した今のYの姿だ。

自分を表現する場所

固定概念にとらわれない。そんなYさんは、イベントや料理のメニューに表れている。「よく名前がないものができる」と蛇谷さんが言えば、料理担当の秋山さんも「そうそう(笑)」とうなづく。

「今、『パイシーオーバーライス』というメニューを出しているんですね。カレーと言つてしまふとちょっと

興味があり、インターでたみで働いてことから魅力にどっぷり浸かり、秋田県の美大を卒業後に入社した。

「世界中から来るいろんな人に対して、住みながら情報を集めて魅力を伝えていく。イベントの内容も多種多様で、なんだこは!?と驚きました。ただのゲストハウスではないなって」自分たちで考えて形にしていく宿は、まるでものづくりや作品表現のような感覚を得られる場所だった。

谷口さんもその一人。ゲストハウスに

「世界中から来るいろんな人に対して、住みながら情報を集めて魅力を伝えていく。イベントの内容も多種多様で、なんだこは!?と驚きました。ただのゲストハウスではないなって」自分たちで考えて形にしていく宿は、まるでものづくりや作品表現のような感覚を得られる場所だった。

谷口さんもその一人。ゲストハウスに



Y Pub&Hostel TOTTORI

鳥取市今町2丁目201 トウビル1F・2F

TEL: 0857-30-7553

営業時間等詳細はWEBまたはInstagramへ

[Y Pub&Hostel](#) [y_tottori](#)



まだ明日、行くかな。
そうだね、今年食べられなかつたフレーバーは、
もっとバージョンアップして驚きの出合いとなる
に違ないからね。とりあえず、休日と言わず、
オーナー。

そんな時「来年この時期に、試してみてね」と
レギュラーメニューのミルクジェラートをはじめ、旬のフルーツを使ったもの、かなり挑戦的に
トランで活躍させていたが、昨年の夏にお店を
オープン。「自分なりの表現がしたくて」ときいた。
確かに、店頭に並ぶジェラートは美しい作品の
ようにも感じる。

ソムリエであるオーナーは以前、ホテルレス
トランで活躍させていたが、昨年の夏にお店を
オープン。「自分なりの表現がしたくて」ときいた。
夕方になるとソワソワ…、お客さんが少な
そうな時間帯を狙って仕事を切り上げイソイソと
お店に向かう。休日の締めくくりに最高のひと
歩いて行くほどの気合いのいれよう。

確かに、店頭に並ぶジェラートは美しい作品の
ようにも感じる。

レギュラーメニューのミルクジェラートをはじめ、旬のフルーツを使ったもの、かなり挑戦的に
素材のマリアージュを狙ったもの…。まさに「タス
トカケル」の名の通りだ。ケース内に彩られる
8種類のジェラートは季節とともに目まぐるしく
変わり、ぱんやりしていると食べ逃してしまうこ
とがある。

「ふふふ」と笑ってしまう、そんな大人な女性のなかむらさんの作品が好きで

以前より個展をして欲しいとお願いしていたのですが、今年12月に実現できることとなりました。「自分を昇華させるために作家になりきってみた」というコンセプトの写真と造形作品を展示予定です。



文・イラスト なかむら朋子



なかむら朋子さんは市内デザイン会社のデザイナーです。一旦仕事を離れると彼女のアーティスト魂が爆発! 市展や企画展などにも興味があれば参加する楽しい人です。毎年の年賀はがきでは、なかむらさんが自ら著名作家になりきって写真を撮っています。その写真作品が秀逸で、ここまでできるの?!!と感動さえ覚えます。良い感じに力が抜けて「ふふふ」と笑ってしまう、そんな大人な女性のなかむらさんの作品が好きで以前より個展をして欲しいとお願いしていたのですが、今年12月に実現できることとなりました。「自分を昇華させるために作家になりきってみた」というコンセプトの写真と造形作品を展示予定です。

Galleryそら オーナー 安井敏恵

Galleryそら presents
まちのわたしの好きなの

作家さんの目線で鳥取のまちで見つけた『好き』を、作品でご案内

「まちなかの取り組みをご紹介します！
とっとりまちづくり」

『とっとりまちあそびスタンプラリー』を開催！

スマホを使ってARスタンプラリーに参加しよう！

アプリダウンロードはこちらから→

各エリアに設置されたQRコードを読み取るとARが出現!! ぜひおこしください!

○開催期間: 11月3日(金)からスタート!

○対象エリア:

- 「まちなかに水族館が！」
- 「子どもたちの描いた絵が空に！」
- 「巨大麒麟獅子の頭が出現!?」

「風紋広場」 「わらべ夢広場」 「擬宝珠橋」

1 スマートフォンアプリ STYLXを起動

2 「スキャン」をタップ

3 QRマーカーを読み取りコンテンツを鑑賞

この秋、鳥取駅周辺に遊びに行こう!! 実証事業スタート♪

鳥取駅北口のケヤキ広場の一部に芝生スペースやミニ遊具を設置し、いこいの遊べる空間を演出しました。ぜひご家族みなさまで鳥取駅北口のケヤキ広場にお越しください。

○実証期間: 11月30日(木)まで

○イベント日: 11月25日(土) 11:00~16:00

『移動図書館車がやってくる!』 絵本読み聞かせ[11:30-13:00-15:00] キッチンカーや、野菜販売も出店!

※鳥取駅周辺の再整備に向けた意向調査も実施しております。みなさまのご意見をお聞かせください。

詳しく述べる

Tottori 鳥取駅北口で毎日がワクワク city デジタルスタンプラリー! 鳥取駅周辺憩いと賑わいキャンペーン! ケヤキ広場で体感!! 2023年9月3日(日)~11月30日(木)

*JR西日本移動生活ナビアプリ「WESTER」を活用したデジタルスタンプラリーも同時開催!! アンケートに回答してプレゼントをGETしよう! ぜひご参加ください。

詳しく述べる

◎お問い合わせ先: 鳥取市 都市整備部 まちなか未来創造課 鳥取市幸町71鳥取市役所本庁舎5階53番窓口 TEL:0857-30-8331 FAX:0857-20-3953 E-mail:machinakamirai@city.tottori.lg.jp

2023年 秋～冬 まちなかイベントスケジュール

- 9/9土～2/25日 『企画展「写真でたどる吉田璋也の暮らし」』
📍鳥取民藝美術館
- 10/7土～11/12日 『勾玉の世界』
📍鳥取県立博物館 勾玉展実行委員会
- 10/15日～11/12日 『赤ちゃんたちのためのアート鑑賞パラダイス』
📍鳥取県立博物館
- 10/28土～11/26日 『フクシ×アートWEEKs 2023』
📍中心市街地一帯 フクシ×アートWEEK実行委員会
- 10/28土～11/6日 『ちいさな夜』
📍ギャラリーそら Robert Coutelas & Mikiko Fujita exhibition』
- 11/10～30木 『第12回鳥取まちゼミ』
📍中心市街地一帯 まちづくりレディース鳥取
- 11/2木～11/5日 『鉄道ジオラマと小さな造形展』
📍パレットとつり市民交流ホール 鳥取商工会議所
- 11/3金 『第46回鳥取市木のまつり』
📍【歩行者天国】旧市役所第二庁舎前～まちパル鳥取前
 鳥取市花と木のまつり実行委員会
- 11/3金 『川端賑わい日』
📍川端通り 川端界隈活性化協議会
- 11/3金・4日 『市内周遊ARスタンプラリーイベント「とつりまちあそびスタンプラリー」』
📍風紋広場、わらべ夢広場、鳥取城跡 摠宝珠橋 鳥取市
- 11/3金 『郷土愛あふれる因幡フェスティバル』
📍風紋広場 (一社)鳥取青年会議所
- 11/9木～14火 『J・トーサキ油彩展』
📍ギャラリーそら
- 11/16木～21火 『5人の作家による雑貨市「まんぶく市」』
📍ギャラリーそら
- 11/18土・19日 『第21回鳥取県総合芸術文化祭・とりアート2023東部フェスタ』
📍とりぎん文化会館 鳥取県総合芸術文化祭実行委員会
- 11/19日 『とつり交通フェスタ』
📍駅前太平線バード・ハット 鳥取バスフェスタ実行委員会
- 11/25土 『アカペラパークwith山陰三ツ星マーケット』
📍バード・ハットライトアップリニューアル点灯式
📍駅前太平線バード・ハット とつりアカペラパーク実行委員会/鳥取市
- 11/26日・12/23日・1/28日 『とつりコネクトひろば』
📍鳥取市役所旧本庁舎跡地 「とつりコネクトひろば」運営事務局
- 12/3日 『いなばのお袋市』
📍鳥取駅前サンロード 新鳥取駅前地区商店街振興組合
- 12/9土・10日 『ゆるっと暮らしのワークショップ』
📍パレットとつり市民交流ホール 鳥取商工会議所
- 12/23土 『バード・ハット スペシャルクリスマス 2023』
📍駅前太平線バード・ハット 新鳥取駅前地区商店街振興組合
- 12/23土 『2023 クリスマスチャリティーコンサート 地元演歌歌手とジャズバンドのコラボ』
📍パレットとつり市民交流ホール 麒麟のまち想造プロジェクト

※イベントは、中止や延期、内容等の変更が行われることもありますので、ご了承ください。
最新の情報は、わっかWEBサイト・SNSでご確認ください。

